

大阪歯科大学看護学部履修規程（改正）

【改正の趣旨】 履修科目単位数の上限に係る補足追加および一部科目の配当年次変更。

【現行】

（趣旨）

第1条 この規程は、大阪歯科大学学則（以下「学則」という。）に基づき、看護学部（以下「本学部」という。）における教育課程並びに履修の方法、試験及び成績等に関し、必要な事項を定める。

（授業科目）

第2条 本学部の教育課程における授業科目、当該科目の配当年次及び単位数並びに必修・選択・自由の別等は、別表1に定めるとおりとする。

2 本学部の学生（以下「学生」という。）は別表1により、必修科目及び選択科目にわたり履修しなければならない。ただし、必修科目の単位を修得しない者は、その他の授業科目の単位を修得しても卒業することはできない。

3 第1項に定める本学部の授業は、講義、演習、実験、実習及び実技のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

4 前項の授業は、多様なメディアを利用して、当該授業を行う本学の校舎及び附属施設等以外の場所で学生に履修させることができる。

5 学年の初めに、各学年において開講する授業科目とシラバス及び授業時間割について公示する。

（履修の登録）

第3条 学生は、履修する授業科目につき、学年又は学期の初めの指定の期日までに、別に本学部が定めるシラバスに基づき履修登録を行わなければならない。

2 前項の履修登録後、学生は原則、履修登録した授業科目を追加又は取り消すことはできない。ただし、登録修正の期間を別途設けるものとする。

（履修登録の制限）

第4条 次に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

(1) 在学年次より上級年次に配当されている授業科目

(2) 既に単位を修得した授業科目

2 授業時間が重複する授業科目は、原則として履修登録できない。

3 学年当たりの履修科目の登録単位数は、45 単位を上限とする。

（第5条～第20条 省略）

附 則

この規程は、2024 年 4 月 1 日より施行する。

【改正】

（趣旨）

第1条 この規程は、大阪歯科大学学則（以下「学則」という。）に基づき、看護学部（以下「本学部」という。）における教育課程並びに履修の方法、試験及び成績等に関し、必要な事項を定める。

（授業科目）

第2条 本学部の教育課程における授業科目、当該科目の配当年次及び単位数並びに必修・選択・自由の別等は、別表1に定めるとおりとする。

2 本学部の学生（以下「学生」という。）は別表1により、必修科目及び選択科目にわたり履修しなければならない。ただし、必修科目の単位を修得しない者は、その他の授業科目の単位を修得しても卒業することはできない。

3 第1項に定める本学部の授業は、講義、演習、実験、実習及び実技のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

4 前項の授業は、多様なメディアを利用して、当該授業を行う本学の校舎及び附属施設等以外の場所で学生に履修させることができる。

5 学年の初めに、各学年において開講する授業科目とシラバス及び授業時間割について公示する。

（履修の登録）

第3条 学生は、履修する授業科目につき、学年又は学期の初めの指定の期日までに、別に本学部が定めるシラバスに基づき履修登録を行わなければならない。

2 前項の履修登録後、学生は原則、履修登録した授業科目を追加又は取り消すことはできない。ただし、登録修正の期間を別途設けるものとする。

（履修登録の制限）

第4条 次に掲げる授業科目は、履修登録をすることができない。

(1) 在学年次より上級年次に配当されている授業科目

(2) 既に単位を修得した授業科目

2 授業時間が重複する授業科目は、原則として履修登録できない。

3 学年当たりの履修科目の登録単位数は、再履修科目及び保健師教育課程科目を除き45 単位を上限とする。ただし、再履修科目の上限は5単位とする。

（第5条～第20条 省略）

附 則

1 この規程は、2024 年 4 月 1 日より施行する。

2 この規程は、2025(令和7)年2月27日から施行する。

別表 1 (第 2 条第 1 項関係)

区分		授業科目	配 当 年 次	単位数 必 修 選 択	履修方法 及び 卒業要件
基礎科目	人間探究	医療人類学	1 前	2	《基礎科目》必修：22 単位
		臨床実践の哲学	1 後	2	+
		臨床心理学	1 前	2	選択：4 単位
		保健医療の社会学	1 後	2	(内、看護と化学・生物学・数学から 2 単位)
		地域の暮らしと文化	1 前	2	【保健師教育課程】必修：26 単位
		日本国憲法 ※	1 前	2	+
		生命倫理学	1 後	2	選択：2 単位
		ODU 学部横断プログラム (キャリアプランニング)	1 前	1	(内、看護と化学・生物学・数学から 2 単位) ※保健師教育課程のみ必修の科目
	言語とコミュニケーション	英語 I	1 前	1	
		英語コミュニケーション I	1 後	1	
		英語 II	2 前	1	
		英語コミュニケーション II	2 後	1	
		医療英語	4 前	1	
		運動と健康 ※	1 前	2	
		人間関係論	1 前	2	
		チームビルディング (チーム活動論)	2 前	1	
	科学的思考の基盤	情報科学	1 前	2	
		クリティカルシンキング／ ロジカルライティング	1 後	1	
		看護と化学	1 前	1	
		看護と生物学	1 前	1	
		看護と数学	1 前	1	
		ODU 学部横断プログラム (数理 AI データサイエンス領域)	2 後	1	
		基礎セミナー	1 通	2	
		PBL (問題解決学習)	1 前	1	

別表 1 (第 2 条第 1 項関係)

区分		授業科目	配 当 年 次	単位数 必 修 選 択	履修方法 及び 卒業要件
基礎科目	人間探究	医療人類学	1 前	2	《基礎科目》必修：22 単位
		臨床実践の哲学	1 後	2	+
		臨床心理学	1 前	2	選択：4 単位
		保健医療の社会学	1 後	2	(内、看護と化学・生物学・数学から 2 単位)
		地域の暮らしと文化	1 前	2	【保健師教育課程】必修：26 単位
		日本国憲法 ※	1 前	2	+
		生命倫理学	1 後	2	選択：2 単位
		ODU 学部横断プログラム (キャリアプランニング)	1 前	1	(内、看護と化学・生物学・数学から 2 単位) ※保健師教育課程のみ必修の科目
	言語とコミュニケーション	英語 I	1 前	1	
		英語コミュニケーション I	1 後	1	
		英語 II	2 前	1	
		英語コミュニケーション II	2 後	1	
		医療英語	4 前	1	
		運動と健康 ※	1 前	2	
		人間関係論	1 前	2	
		チームビルディング (チーム活動論)	2 前	1	
	科学的思考の基盤	情報科学	1 前	2	
		クリティカルシンキング／ ロジカルライティング	1 後	1	
		看護と化学	1 前	1	
		看護と生物学	1 前	1	
		看護と数学	1 前	1	
		ODU 学部横断プログラム (数理 AI データサイエンス領域)	2 後	1	
		基礎セミナー	1 通	2	
		PBL (問題解決学習)	1 前	1	

専門基礎科目	造と機能 人体の構	解剖生理学Ⅰ	1 前	2	< 専門基礎科目 > 必修：24 単位 【保健師教育課程】 必修：27 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目
		解剖生理学Ⅱ	1 後	2	
		生化学	1 後	1	
	疾病と治療・回復	感染と防御	2 前	1	
		病態治療論Ⅰ（総論）	2 前	1	
		病態治療論Ⅱ（成人 A）	2 前	1	
		病態治療論Ⅲ（成人 B）	2 前	1	
		病態治療論Ⅳ（小児）	2 後	1	
		病態治療論Ⅴ（母性）	2 後	1	
		病態治療論Ⅵ（老年）	2 後	1	
		病態治療論Ⅶ（精神）	2 後	1	
		臨床栄養学	2 後	1	
		臨床薬理学	2 後	2	
		口腔健康管理論	2 後	1	
	健康支援と社会保障制度	看護関係法規	1 後	2	
		公衆衛生学	1 後	2	
		疫学 ※	2 後	1	
		保健統計学 ※	2 前	2	
		保健情報学	2 後	1	
		チーム医療論	2 前	1	
		社会福祉論	2 後	1	
専門科目	基礎看護学	看護学概論	1 前	2	< 専門科目 > 必修：73 単位 ＋ 選択：2 単位 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目 【保健師教育課程】 必修：93 単位 ＋ 選択：2 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目
		看護理論	1 後	1	
		ヘルスアセスメント	2 前	2	
		日常生活看護技術論	1 前	2	
		診療補助技術論	2 前	1	
		療養支援技術論	1 後	2	
		看護過程論	1 後	1	
		医療安全管理論	4 後	1	
		看護導入実習	1 前	1	
		日常生活支援実習	2 前	2	
		口腔健康管理実習	2 後	1	

専門基礎科目	造と機能 人体の構	解剖生理学Ⅰ	1 前	2	< 専門基礎科目 > 必修：24 単位 【保健師教育課程】 必修：27 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目
		解剖生理学Ⅱ	1 後	2	
		生化学	1 後	1	
	疾病と治療・回復	感染と防御	2 前	1	
		病態治療論Ⅰ（総論）	2 前	1	
		病態治療論Ⅱ（成人 A）	2 前	1	
		病態治療論Ⅲ（成人 B）	2 前	1	
		病態治療論Ⅳ（小児）	2 後	1	
		病態治療論Ⅴ（母性）	2 後	1	
		病態治療論Ⅵ（老年）	2 後	1	
		病態治療論Ⅶ（精神）	2 後	1	
		臨床栄養学	2 後	1	
		臨床薬理学	2 後	2	
		口腔健康管理論	2 後	1	
	健康支援と社会保障制度	看護関係法規	1 後	2	
		公衆衛生学	1 後	2	
		疫学 ※	2 後	1	
		保健統計学 ※	2 前	2	
		保健情報学	2 後	1	
		チーム医療論	2 前	1	
		社会福祉論	2 後	1	
専門科目	基礎看護学	看護学概論	1 前	2	< 専門科目 > 必修：73 単位 ＋ 選択：2 単位 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目 【保健師教育課程】 必修：93 単位 ＋ 選択：2 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目
		看護理論	1 後	1	
		ヘルスアセスメント	2 前	2	
		日常生活看護技術論	1 前	2	
		診療補助技術論	2 前	1	
		療養支援技術論	1 後	2	
		看護過程論	1 後	1	
		医療安全管理論	4 後	1	
		看護導入実習	1 前	1	
		日常生活支援実習	2 前	2	
		口腔健康管理実習	2 後	1	

専門科目	地域・在宅看護学	地域・在宅看護学概論	2 前	2	
		地域・在宅看護援助論	3 前	2	
		地域包括ケアシステム論	3 前	2	
		地域・在宅看護学実習	3 後	2	
		地域包括ケア実習	4 前	1	
	成人看護学	成人看護学概論	2 前	2	
		急性期看護援助論	3 前	2	
		慢性期看護援助論	3 前	2	
		急性期看護学実習	3 後	3	
		慢性期看護学実習	3 後	3	
	老年看護学	老年看護学概論	2 前	2	
		老年看護援助論	3 前	2	
		老年看護学実習	3 後	2	
	小児看護学	小児看護学概論	2 前	2	
		小児看護援助論	2 後	2	
		小児看護学実習	4 前	2	
	母性看護学	母性看護学概論	2 前	2	
		母性看護援助論	3 前	2	
		母性看護学実習	3 後	2	
	精神看護学	精神看護学概論	2 前	2	
		精神看護援助論	3 前	2	
		精神看護学実習	3 後	2	
	看護の統合と発展	各論実習導入演習	3 前	1	
		巣立ち看護実践演習	4 後	1	
		がん看護学	4 後		1
		認知症ケア論	4 後		1
		国際看護学 ※	4 前		1
		家族看護学 ※	2 後		1
		看護教育学	4 前		1
		看護管理学	4 後	1	
		感染看護学 ※	2 後		1
		看護倫理	4 後	1	

≪専門科目≫
 必修：73 単位
 ＋
 選択：2 単位

 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目

 【保健師教育課程】
 必修：93 単位
 ＋
 選択：2 単位
 ※保健師教育課程のみ必修の科目

専門科目	地域・在宅看護学	地域・在宅看護学概論	2 前	2	
		地域・在宅看護援助論	3 前	2	
		地域包括ケアシステム論	3 前	2	
		地域・在宅看護学実習	3 後	2	
		地域包括ケア実習	4 前	1	
	成人看護学	成人看護学概論	2 前	2	
		急性期看護援助論	3 前	2	
		慢性期看護援助論	3 前	2	
		急性期看護学実習	3 後	3	
		慢性期看護学実習	3 後	3	
	老年看護学	老年看護学概論	2 前	2	
		老年看護援助論	3 前	2	
		老年看護学実習	3 後	2	
	小児看護学	小児看護学概論	2 前	2	
		小児看護援助論	2 後	2	
		小児看護学実習	4 前	2	
	母性看護学	母性看護学概論	2 前	2	
		母性看護援助論	3 前	2	
		母性看護学実習	3 後	2	
	精神看護学	精神看護学概論	2 前	2	
		精神看護援助論	3 前	2	
		精神看護学実習	3 後	2	
	看護の統合と発展	各論実習導入演習	3 前	1	
		巣立ち看護実践演習	4 後	1	
		がん看護学	4 後		1
		認知症ケア論	4 後		1
		国際看護学 ※	2 後		1
		家族看護学 ※	2 後		1
		看護教育学	4 後		1
		看護管理学	4 後	1	
		感染看護学 ※	2 後		1
		看護倫理	4 後	1	

≪専門科目≫
 必修：73 単位
 ＋
 選択：2 単位

 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目

 【保健師教育課程】
 必修：93 単位
 ＋
 選択：2 単位
 ※保健師教育課程のみ必修の科目

専門科目	看護の統合と発展	災害看護学	※	4 後		1	《専門科目》必修：73 単位 ＋ 選択：2 単位 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目 【保健師教育課程】 必修：93 単位 ＋ 選択：2 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目			
		看護研究		3 前	1					
		卒業研究		4 通	1					
		キャリア形成論		2 後	1					
		多職種連携演習		3 後	1					
		統合実習		4 前	2					
	保健師教育科目	公衆衛生看護学概論		2 前	2					
		公衆衛生看護学活動論Ⅰ	★ ※	3 前		2				
		公衆衛生看護学活動論Ⅱ	★ ※	3 前		1				
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ	★ ※	3 前		2				
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ	★ ※	4 前		2				
		公衆衛生看護学方法論Ⅲ	★ ※	4 後		2				
		保健医療福祉行政論Ⅰ	★ ※	3 前		1				
		保健医療福祉行政論Ⅱ	★ ※	4 後		1				
		公衆衛生看護学実習Ⅰ	★ ※	3 後		1				
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	★ ※	4 前		4				
		卒業要件単位数							125 単位	
		保健師国家試験受験資格を取得する場合の最低必要単位数							150 単位	

(別表2 省略)

専門科目	看護の統合と発展	災害看護学	※	4 後		1	《専門科目》必修：73 単位 ＋ 選択：2 単位 ★保健師教育課程履修者のみ履修可能科目 【保健師教育課程】 必修：93 単位 ＋ 選択：2 単位 ※保健師教育課程のみ必修の科目	
		看護研究		3 前	1			
		卒業研究		4 通	1			
		キャリア形成論		2 後	1			
		多職種連携演習		3 後	1			
		統合実習		4 前	2			
	保健師教育科目	公衆衛生看護学概論		2 前	2			
		公衆衛生看護学活動論Ⅰ	★ ※	3 前		2		
		公衆衛生看護学活動論Ⅱ	★ ※	3 前		1		
		公衆衛生看護学方法論Ⅰ	★ ※	3 前		2		
		公衆衛生看護学方法論Ⅱ	★ ※	4 前		2		
		公衆衛生看護学方法論Ⅲ	★ ※	4 後		2		
		保健医療福祉行政論Ⅰ	★ ※	3 前		1		
		保健医療福祉行政論Ⅱ	★ ※	4 後		1		
		公衆衛生看護学実習Ⅰ	★ ※	3 後		1		
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	★ ※	4 前		4		
	卒業要件単位数							125 単位
	保健師国家試験受験資格を取得する場合の最低必要単位数							150 単位

(別表2 省略)